

正しく知ろう！認知症

9月是世界アルツハイマー月間

9月是世界アルツハイマー月間、9月21日は世界アルツハイマーデーです。

認知症への正しい理解がすすむことを目的に、世界中で啓発活動を行っています。



1人でも多くの方に認知症を理解してもらえる機会として、本の展示スペースを下記の期間設置します。ぜひ、ご来場ください。

会場：北見市立中央図書館（北見市泉町1丁目2番21号）

期間：令和2年9月16日（水曜日）～9月29日（火曜日）

時間：9：30～20：00（火曜日～金曜日）（月曜日休館日）

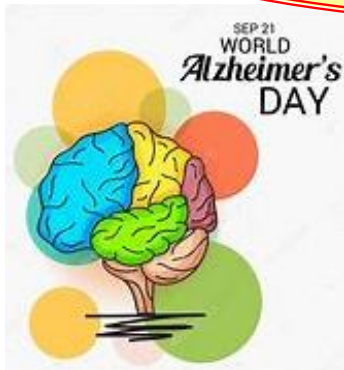
9：30～18：00（土曜日・日曜日・祝日）



【お問合せ】北見市保健福祉部 介護福祉課（Tel 25-1144）
または、各担当地域の高齢者相談支援センター（地域包括支援センター）
の認知症地域支援推進員にお問合わせ下さい。

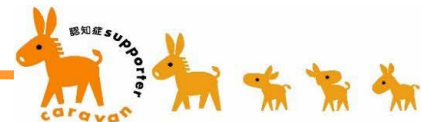
ご存知ですか？

9月 は アルツハイマー月間 です！



1994年「国際アルツハイマー病協会」（ADI）は、世界保健機関（WHO）と共同で毎年 **9月21日**を「**世界アルツハイマーデー**」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。アルツハイマー病等に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としています。

応援カラーは **オレンジ！！**



「認知症サポーター」をご存知ですか？

「認知症サポーター」は、認知症の人やその家族の応援者です。

2時間程のサポーター養成講座を受講すれば誰でもなる事ができます。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族に対して温かい目で見守ることができる人が増えるようにと、全国で養成講座が開催されています。

北見市内でもたくさんの方が受講されています。

受講終了者には認知症サポーターの証である「**オレンジリング**」が渡されます。

この「オレンジリング」から、**オレンジ色**が認知症の方への応援カラーとなっています。



オレンジリング

「柿色」をしたオレンジリングは、認知症サポーターの目印です。江戸時代の陶工・酒井田柿右衛門が夕日に映える柿の実の色からインスピレーションを得て作り出した赤絵磁器は、ヨーロッパにも輸出され世界的な名声を誇りますが、同じく“日本初”のオレンジリングが、世界のいたるところで「認知症サポーター」の証として認められればとの思いからつくられました。

なお温かさを感じさせるこの色は、「手助けします」という意味をもつと言われています。

端野図書館 へ 行ってみよう♪

アルツハイマー月間に伴い、認知症に関する本の展示を行っています。
この機会に認知症に関する理解を深めませんか？



● 端野図書館 ●

場 所：北見市端野町二区471番地5（北見市端野町歴史民俗資料館隣）

期 間：令和2年9月1日(火)～30日(水)の 10：00 ～ 17：00

※ただし、9月7日、14日、28日は休館

「高齢者相談支援センター」をご利用ください

高齢者相談支援センターは北見市から委託を受けた高齢者の相談窓口です。
市内に7カ所あり、高齢者が自宅で自分らしく生活が続けられるよう相談業務を行っています。
個別の相談に応じる他、地域のクラブやサロンなどに出向いて介護予防に関する講話を行ったり、認知症サポーター養成講座を開催するなど、依頼に応じて対応しています。
お気軽にご相談ください。

高齢者相談支援センターは担当する地区が決まっています。
お近くの高齢者相談支援センターは次のとおりです。お気軽にご利用下さい。

高齢者相談支援センター 東部・端野
住所：北見市春光町1丁目58番地1
電話：（0157）69-5111



例えば、こんな相談に対応しています…

家族が入院しました。
退院後の生活が心配です。

家族が認知症かもしれません。
どうしたらいいですか？

認知症サポーターに
なりたいです。

介護保険サービスに
ついて知りたいです。

元気に過ごすために
運動したり外出したり
する機会がほしいです。

独り暮らしが不安です。
見守りのある所で暮ら
したいです。

掃除や買い物、食事の支度が
できなくなってきました。
誰かに手伝ってほしいです。

物忘れが進んできました。
手続きや金銭管理を
手伝ってほしいです。

家族の介護が大変です。
誰かに手伝ってほしいです。

クラブやサロンで認知症予防や
介護予防の講話をお願いしたいです。

相談は無料です。訪問での対応もしております。
お気軽にご相談下さい。



認知症図書特集コーナー



毎年9月21日は「世界アルツハイマーデー」とされています。

認知症に関する住民のみなさまの理解を深めるための新たな形として、この日に合わせて、「北見市立常呂図書館」のご協力により、認知症図書特集コーナーを設置します。

現在、全国の高齢者のうち約7人に1人は認知症で、生涯のうち2人に1人は認知症になると言われ、その数は年々増加しています。

高齢者の方には、認知症の発症を防ぐ（遅らせる）ために「生活習慣病の予防」や「運動習慣の見直し」、「積極的な社会参加」を促していますが、高齢者の方に限らず30～50代の方も若年性認知症になる可能性がありますので、この機会にご自身で知識を深めてみてはいかがでしょうか。

また、自分や家族が認知症の疑いがあるなどでお困りのことがあれば「高齢者相談支援センター常呂（常呂地区地域包括支援センター）」にご相談ください。

会場：北見市立常呂図書館
とき：令和2年9月16日（水）
～令和2年9月29日（火）
内容：認知症に関する
図書の展示（貸出）

（図書・貸出等に関するお問い合わせ）

北見市立常呂図書館
北見市常呂町字常呂 323

0152-54-1215



（認知症・各種活動に関するお問い合わせ）

高齢者相談支援センター常呂
北見市常呂町字常呂 332 番地 2

0152-63-2026



正しく知ろう！認知症

9月是世界アルツハイマー月間

9月是世界アルツハイマー月間、9月21日は世界アルツハイマーデーです。
認知症への正しい理解がすすむことを目的に、世界中で啓発活動を行っています。

1人でも多くの方に認知症を理解してもらえる機会として、本の展示スペースを下記の期間設置します。ぜひ、ご来場ください。



会場：北見市立留辺薬図書館

(北見市留辺薬町仲町97番地4)

期間：令和2年9月16日(水曜日)～9月29日(火曜日)

時間：10:00～18:00(火曜日～日曜日)

(月曜日・祝日休館日)



【お問合せ】北見市保健福祉部 介護福祉課 (TEL 25-1144)
または、各担当地域の高齢者相談支援センター(地域包括支援センター)の認知症地域支援推進員にお問合わせ下さい。